

2021年8月22～23日 於 東京都駒沢体育館屋内球技場

第31回全国高等学校定時制通信制総合体育大会バスケットボール競技女子の部に愛知県第二代表として出場してきました。

6月に行われた愛知県予選もたった5人だけで戦い抜き、勝ち取った全国大会の切符を手に1回戦を突破(北海道代表ニセコ町立ニセコ高校が棄権したため、不戦勝)、続く2回戦は8/22に東京都第1代表八王子拓真高校と対戦した。前半は相手の調子も良くなく、終始中央屋が主導権を握っていた。しかし、後半3Qの立ち上がりが悪く、4Qでは相手のエースに3連続3Pシュート決められ焦ったものの、なんとか49-46で逃げ切り勝利した。全国大会の勝利が東京都第一代表を倒す大金星だったのは自信につながった。

翌日8/23にはベスト4をかけて兵庫県代表阪神昆陽高校と対戦した。このゲームではロースコアの立ち上がりから主導権はなかなかつかめず一進一退の攻防を続けたが、ファウルトラブルでDFが消極的になり、OFでは前日の疲労や緊張からか思い切って走ることができず、徐々に点差を広げられて最終スコアは49-37で敗戦した。ベスト4を目前にしていただけに不甲斐ない敗戦で非常に悔しい思いでいっぱいだった。しかし、交代要員なしで、コロナ感染対策用のスポーツマスクも外さず全試合に臨み、大きな怪我もなく無事に名古屋に帰ってこられたことは純粋に凄いことだと思います。5人皆、本当によく頑張りました。ベスト8に胸を張りたいと思います！



※写真撮影時のみマスクを外しています。